

令和7年度事業報告

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

1. 啓発広報事業

- (1) 消防設備等の適正な設置及び維持管理についての啓発普及
新聞広告 4回 春・秋の全国火災予防運動、防災の日等
危険物保安協会等会報広告 東部2回 中部1回 西部2回
- (2) 火災予防に関する啓発
とっとり防災フェスタ ブース出展 9月20日 米子市 協力:(有)米子報知機
パンフレット・ボールペン・ウェットティッシュ等を作成し会員及び各消防局へ配布
- (3) ホームページ等による情報発信
情報発信の方法としてFacebook をホームページと連携し、ともに随時更新

2. 講習事業

- (1) 消防設備点検資格者再講習（一般財団法人日本消防設備安全センターからの受託業務）
第1種 7月24日 17名 第2種 7月25日 15名 会場：鳥取県立美術館
- (2) 消防設備士講習（鳥取県からの受託業務）
消火設備 10月 8日 69名 避難設備消火器 10月 9日 60名
警報設備 10月10日 106名 会場：倉吉体育文化会館

3. 出版物頒布事業

- (1) 出版物の斡旋
安全センター発行の実務図書・試験準備テキスト、実務図書等を斡旋
- (2) 防火・防災セイフティマーク等の斡旋
防火優良認定証4個、防災優良認定証1個を斡旋

4. 点検報告制度の推進事業

- (1) 消防用設備等の設置及び維持管理に関する調査研究並びに指導
 - ア 会員研修 9月18～19日 出席者14名 大阪・関西万博ほか
 - イ 点検実務者研修
7月10日 東部消防局 指令センター見学 出席者23名
 - ウ 消防関係機関との協議会の開催
8年1月15日 倉吉市 倉吉シティホテル 出席者63名
感震ブレーカーの普及促進について・予防行政の動向について
講師 総務省消防庁予防課 谷川予防係長
点検報告率の向上事業の実施について
講師 中部消防局予防課 陶山課長補佐
 - エ 消防用設備等点検報告率向上事業
中部消防局と連携

(2) 消防用設備等の保守契約に関する指導、斡旋

ア 関係通達等の情報発信、刊行物、資料等を配布した

イ 消防用設備等点検済表示制度の推進

点検済票の交付35事業所〔会員14、会員外1、島根9、岡山6、広島5〕

	発行枚数	前年度発行枚数	前年度比
消火器用	129,600	150,500	△20,900
設備用	70,800	77,400	△6,600
合計	200,400	227,900	△27,500

ウ 消防用設備等点検済表示管理委員会

幹事会 8年2月 5日 鳥取県庁 登録更新15社 新規登録1社

委員会 8年2月19日 鳥取県庁

エ 消防用設備点検器具等の貸出

連結送水管耐圧試験機の貸出9回（前年度17回）

(3) 各都道府県協会相互の情報交換等

中国地区 事務局長会議（9月11日広島県）・事務担当者会議（9月25日広島県）

中・四国地区 連絡協議会（11月13日鳥取県）

(4) 要望活動

7月14日 倉吉市長

5. 表彰

理事長表彰 10月17日 明治記念館 第1号表彰 山下誉義（株吉備総合電設

第4号表彰 鳥取防災株

6. 会議等

(1) 総会 6月5日 倉吉市

(2) 理事会 5回 4月24日、6月5日、11月13日、8年1月15日、3月12日

(3) 監査会 4月14日（令和6年度事業及び決算について）

(4) 日本消防設備安全センター研修・会議等

事務職員研修会 7月3・4日

協会長会議 10月17日

点検推進指導員研修会 12月4日

事務局長会議 8年1月22・23日